バランスシートでみる北上市の財政

平成29年度決算版 (平成30年5月末日現在)

貸借対照表ともいい、北上市が市民サービスを提供するために保有している財産 (資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)でまかなってきたかをまとめて 対照表示した一覧表です。



バランスシートとは?

固定資産の内訳

●有形固定資産

1. 192億円

〇事業用資産(小中学校·市役所庁舎等) 541億円

うち 土地 252億円

建物 260億円 再調達価格 725億円 ···A 減価償却累計額 465億円 ···B

工作物 26億円 その他 3億円 ※老朽化比率64.1%(B/A)

〇インフラ資産(道路・橋・公園等)

645億円

※老朽化比率60.1%(D/C)

うち 土地 170億円 建物 2億円

工作物 471億円 再調達価格 1, 179億円 ···C 減価償却累計額 708億円 ···D

その他 2億円

〇物品 6億円

●投資その他の資産(出資金・基金等)

163億円

北上市が保有する固定資産のうち9割弱が土地や建物などの有形 固定資産です。そのうち8割以上を道路・公園・市営住宅などの 土木分野と小中学校・幼稚園などの教育分野で占めており、 多くの財源がこの分野に投入されてきました。

また、有形固定資産の老朽化比率が60%を超えており、保有資産の更新と長寿命化への取り組みが課題となっています。

さらに詳細な情報をお知りになりたい場合は、北上市役所ホームページ内の「平成29年度北上市財務書類」をご覧ください。

(https://www.city.kitakami.iwate.jp/life/soshikikarasagasu/zaiseika/zaiseikakari/2/3/14742.html)

問い合わせ: 財政課財政係 ☎0197-72-8249(直通)

E-mail: zaisei@city.kitakami.iwate.jp

市民サービスを提供するために 市が保有する財産

資産の部

1.414億円

固定資産

(土地・建物など)

1,355億円

前年度比 ▲8億円

(古くなったことによる価値の減)

工事による増: +27億円

(下水道事業や岩手中部水道

流動資産

(現金・預金など)

59億円 前年度比 +4億円

資産合計

1.414億円

(前年:1,418億円)

②土地の購入や建物の改修

▲41億円

+6億円

【増減のうち主なもの】

①減価償却:

③出資金:

企業団へ)

財産を取得するために 投入した財源

> 負債の部 403億円

地方債(借金) 346億円

前年度比 ▲10億円

その他(退職手当引当金など) 57億円 前年度比 +1億円

> 純資産の部 1,011億円(E)

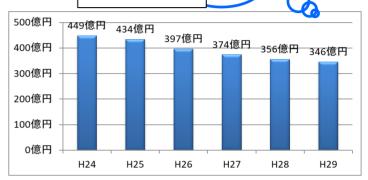
(財産取得のために投入した 税金・地方交付税・ 国県補助金など)

前年度比 +5億円

負債・純資産合計 1,414億円(F) (前年:1,418億円)

昨年度より、<u>純資産の部が増加</u>しました。 純資産比率(E/F)が、71.5%となり、昨年度の70.9%から 0.6ポイント改善し、将来世代への負担を押し下げました。 財産を取得するために 投入した財源のうち、 <u>将来世代が負担</u>する 部分 地方債残高は、財政健全 化を目的とした経営改革の 取り組みにより、年々減少 してきました。

地方債残高の推移



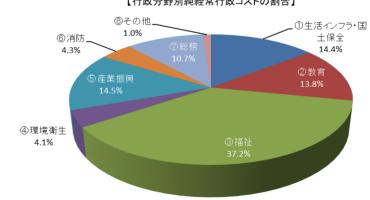
財産を取得するために投入した財源のうち、 過去世代または現世代が負担した部分

1年間の行政コストの状況(行政コスト計算書より)

行政サービスを提供する のにかかったコストの額 使用料・手数料などの 受益者負担の額

経常費用 333億円(G) 経常収益 13億円(H) 純経常行政コスト 320億円

【行政分野別純経常行政コストの割合】



行政コストの内訳では、福祉分野が37.2%となっており、高齢者福祉 や子育て支援の充実などに多くの予算を投じています。

なお、受益者負担比率(H/G)は、わずか4.1%であり、行政サービスのほとんどを市税や地方交付税などで賄っている状況です。